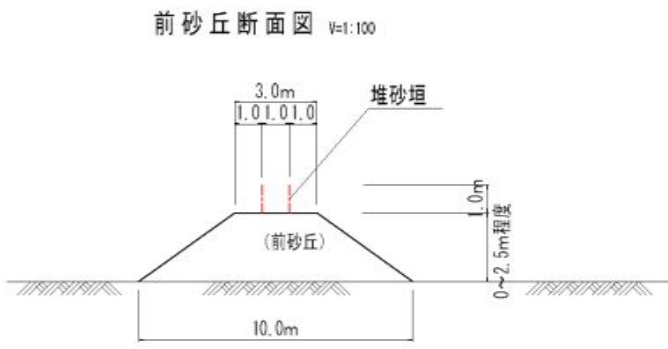


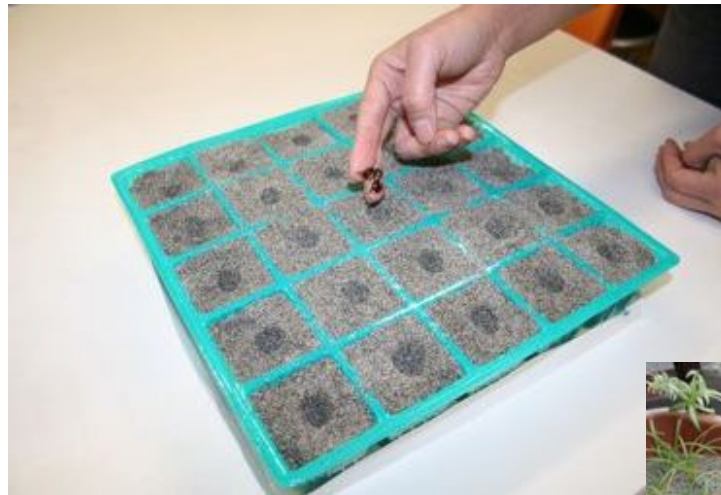


～「つくる」メニュー～

前砂丘	堆砂垣	静砂垣
<p>前砂丘は海よりの風で吹送される砂を抑え、堆砂させて砂の移動を防止します。</p>  <p>自然堆積では、気候条件等により砂の堆積量が不確定なため、整備期間を予測できない。このため、前砂丘の造成は、重機を用いて造成する方法とします。</p>	<p>堆砂垣は前砂丘と組合せて、海側から風で送られる砂を、捕捉し、背後への砂の移動を軽減させます。</p>  <p>1.8m の木杭を 1m 間隔にハンマーで打ち込み、L : 2m、H : 1.2m の竹スダレを、人力で設置します。</p> 	<p>静砂垣は、クロマツ幼木の育成区域内への砂の侵入を防ぎ、育成環境を保つことができます。</p>  <p>堆砂垣と同様な構造です。木杭は 1m 間隔にハンマーで打ち込み、L : 2m、H : 1.2m の竹スダレを、人力で設置します。</p> 
	<p>～住民参加メニュー～</p> <p>(理由)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>参加人数等にもよるが、部分的に施工を行うことができます。</li> <li>施工に際して、重機などを必要としません。</li> </ol> <p>(課題)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>堆砂垣は前砂丘の上部に施工するため、足場が悪い。</li> <li>堆砂垣の杭打ちは、杭の長さが 1.8m あるため一般の参加者には困難かもしれません。</li> </ol>	<p>～住民参加メニュー～</p> <p>(理由)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>参加人数等にもよるが、部分的に施工を行うことができます。</li> <li>施工に際して、重機などを必要としません。</li> </ol> <p>(課題)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>静砂垣の杭打ちは、杭の長さが 1.8m あるため一般の参加者には困難かもしれません。</li> <li>全ての静砂垣設置を住民参加で行うには作業量が膨大です。</li> <li>住民のみで静砂垣を施工した場合、静砂垣を一定の形状に統一することが困難であると予測されます。</li> </ol>

### 苗の準備【コウボウムギの種子採取、ポット苗育成】

コウボウムギ種子は、秋に採取します。  
ポットに植えつけるには、少し冷やして、一晚コップ水に浸し、苗床に植え付けます。  
その後 2〜3 月ぐらいに発芽し、ある程度成長したら（4 月〜5 月）、堆砂垣にて養浜した砂丘に植え付け、安定化を図ります



### コウボウムギの植栽

コウボウムギは、砂の移動により多少埋もれても、上に伸び、生育する性質があり、地表面の砂の移動を抑制します。また、前砂丘の形状の安定化にも効果があります。



#### ～住民参加メニュー～

(理由)

- a. 参加人数等に大きな影響を受けにくい。
- b. 体力を要しないため高齢者から小学生まで参加できます。

(課題)

- a. 種子からの発芽率については現在調査中です。

#### ～住民参加メニュー～

(理由)

- a. 参加人数等にもよるが、部分的に施工を行うことができます。
- b. 施工に際して、重機などを必要としません。

(課題)

- a. 特になし。

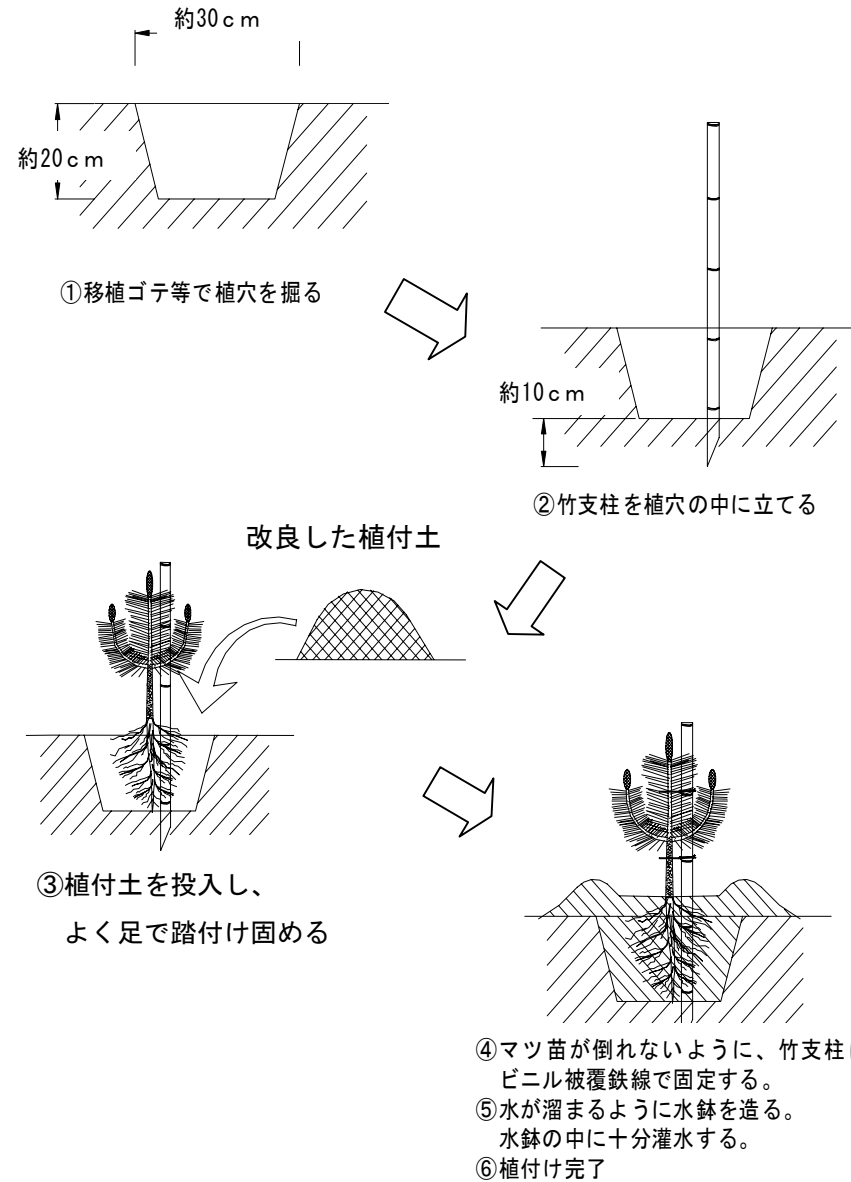
## クロマツの植栽（通常クロマツ・抵抗性クロマツ）

クロマツは背後域への防風・飛砂防止効果のほか、防潮の効果があります。



幼木の植栽の手順は次の通りです。

- ①植穴を掘る
- ②竹支柱を刺す
- ③苗の植付け
- ④苗の固定
- ⑤水やり
- ⑥植付け完了



### ～住民参加メニュー～

（理由）

- a. 参加人数等にもよるが、部分的に施工を行うことができます。
- b. 施工に際して、重機などを必要としません。

（課題）

- a. 植栽時期が冬季であるため、飛砂、寒さなどが考えられます。

## アキグミの植栽

アキグミは肥料木として植えます。  
アキグミの植栽時期は春～夏です。



幼木の植栽の手順は次の通りです。

- ①植穴を掘る
- ②苗の植付け
- ③水やり

### ～住民参加メニュー～

（理由）

- a. クロマツ 7 本～10 本に 1 本程度なので、部分的に施工を行うことができます。
- b. 施工に際して、重機などを必要としません。

（課題）

- a. 植樹は冬場を避けるため、クロマツ植樹と時期が異なります。